

△は特に易しい、▼はちょっと難しいと思う小問。あくまで個人的感想です。

**第1問** テーマ史は例年通り。今年は会話に戻った！まあ、追試はずっと会話だったから…ね。

問1 X. いきなり史料読解。稲荷山鉄剣銘文は史料集等にはあるが、初見の人が多と思う。でも、キーワードは全部注があって読めば正文と分かる。

しかし、最初からXY正誤の①とは、飛ばしますなあ (笑)

問2 今年も複数時代語群が多い。①初期荘園の絵図で土地区画線は見えるが、例の条坊制→条里制。

②例の東郷荘。下地中分は領家と地頭で折半。図にも書いてある。④地券だから、収穫高→地価。

問3 a : 衣冠束帯は男性。d : モボは大衆文化 (大正昭和初期)。

問4 ア : 「民力休養」は初期議会期の民党のスローガン。

イ : ちなみに伊勢神宮は世界遺産にはなっていない。どうも式年遷宮がネックらしい。

問5 ③「地方で見世棚」も疑問だが、室町には三斎市→六斎市が増えるので「市日が減少」は逆。

④この「磁器」は有田焼を指している。陶磁器は去年も出題された。

▼問6 東アジア近代の地図問題。図版問との組み合わせは珍しい。

X : 1906年の日露国境ということから日露戦争直後と考えれば南北樺太 (a)。

この時点ではまだ韓国は日本領ではないので、b (張鼓峰のあたり) ではない。

Y : 関東都督府だから旅順 (d)。関東州にあるはず。cは奉天かな。

**第2問** 古代史問題。第1問に続き、少ないが原始 (古墳時代) が出題された。やはり古墳より古い時代はなかなか出てこない。音楽がテーマだが、設問とはあまり、というか全然関係ない。

△問1 ア : 銅鐸なら近畿。イ : 古事記だから稗田阿礼。淡海三船は『懐風藻』。

△問2 ①逆に、前方後円墳が連合に参加した印であると考えられている。

②屯倉→田荘。④公奴婢は奴隷。というか豪族が子弟を出仕させる、って人質か！って。

問3 I (磐井の乱) は6世紀、II (倭の五王) は5世紀、III (好太王) は4世紀。III→II→I。

問4 ②中央に大学。地方には国学。

問5 初見史料の読解。X : 1行目最後から2行目に書かれている。Y : 注2・3がほとんど答。

△問6 b : 田堵ではなく負名が出るのは珍しいと思う。

**第3問** 中世から近世初期 (桃山文化) まで及んだ。これは珍しい。しかも秀吉は近世にも出ている。

問1 ア : 平禅門の乱のこと。「内管領」で分かる。イ : 複雑な乱だが、高師直と尊氏は対立していない。

問2 ② (月行事) と③ (十六夜日記) が時期が逆。④酒屋への課税はすでに室町期に行われていた。

問3 I・IIIは13世紀で、Iは2代執権義時、IIIは5代時頼。IIは14世紀。I→II→III

問4 田楽の絵。知らなくても絵を見て分かる。そもそも竜骨車は描かれていない。

▼問5 X : 港町は各地で発展している。兵庫の衰退は応仁の乱後。Y : 寺内町富田林は厳しいか。

問6 ①や③は判断に迷うかもしれないが、④が完全に誤り (簡素と豪華が逆)。自分が知らないことが出てきても「知らない」=「誤り」と考えず、とりあえず保留 (△) して先に進むのがコツ。

**第4問** 幕末を含む近世問題。文化史事項も織り込まれている。

問1 ア : 熊沢蕃山は元禄文化で時期が合わない。イ : 琉球ならともかく朝鮮関係で島津はないだろう。

▼問2 I (天草版) が南蛮文化で最も古い。問題はIIとIIIだが、亜欧堂田善は松平定信に仕えており、高島秋帆は天保改革で弾圧されており、江川英竜が弟子であるから江戸後期。I→II→III。

- ▼問3 ①日朝貿易は対馬藩が担当しており、幕府の独占ではない。②謝恩使→通信使。  
③倭館で中世だと思ったかもしれないが、消去法で残るだろう。④正徳の治の内容。将軍は家宣。
- 問4 ウ：本末制度は寺院の系統や上下関係。エ：神社だから。「公家の吉田家」に惑わされないように。
- 問5 初見史料問題。X・Yともに読めば分かるし、キーワードは注にある。  
ただし、XY正誤4問目にして3つめの①に動揺した、かも。
- 問6 ①関東取締出役を「博徒の取締り」と考えると誤文かと思うが、②が明らかに間違いである（この説明は村方騒動ではなく代表越訴型一揆し、「江戸後期」に合わない）。

### 第5問 幕末から明治維新で大問1つとは！。

- ▼問1 ア：議定は王政復古の三職。政治総裁職は松平慶永。「文久の改革は安政の大獄のリベンジ」  
イ：「廃藩置県1871年は覚えておこう」と言いました。「諸藩の軍隊を解散」では難しい。
- ▼問2 ①阿部があちこちから意見を聞いたことが結果的に諸勢力の台頭を呼んでしまった、と。  
②慶喜→家茂。 ③坂下門外→桜田門外。  
④幕府は「その場しのぎ」で攘夷決行を孝明天皇に約束した。長州はその約束に乗った形。
- ▼問3 II（緒方洪庵）は江戸時代。I・IIIは明治だが、高給のお雇い外国人依存から留学帰りの日本人へという流れ（例：ハーンと漱石）を考えれば、III→Iの順。志賀潔は留学帰りの北里柴三郎に師事した。
- 問4 X・Yともに難しくはないが、XY正誤5問目にして4つめの①に戦慄した、かも。

### 第6問 なんと人物シリーズが復活した。しかも、石橋湛山は怪しいとずっと思っていたので、意表をつかれたみたいで非常に悔しい。ただし彼に対する予備知識は解答には不要だけど。

- 問1 ア：2行下に「民本主義」とあるから吉野。イ：『改造』とセットだし、吉野の論文を載せたことでも知られる『中央公論』を素直に選べばいい。『明六雑誌』は明治（明治6年だから「明六」）。
- 問2 X：赤瀾会の「赤」は社会主義を表しています。  
Y：商法はさすがに選ばないでしょう。
- 問3 ①三一独立運動。 ②伊藤暗殺は明治だから×。 ③毛沢東→蔣介石。 ④第一次→第二次。
- 問4 I（河合事件）は日中戦争期。III（第一回普通選挙とその後の共産主義弾圧）は昭和初期の田中義一内閣。で、II（社会民主党）は明治だから、II→III→I。
- 問5 さっきと同様に自分が知らないことが出てきても「知らない」=「誤り」と考えず、とりあえず保留(△)して先に進む。①日本文学報告会は判断できなくても、③が完全に誤り。文化財保護法は終戦直後の法隆寺金堂壁画の火災による消失をうけて作られたもの。②は『生きてゐる兵隊』、④は『羅生門』。
- 問6 軍部大臣現役武官制は、山県(II)内閣で制定→大正政変直後の山本権兵衛(I)内閣で変更→二・二六事件直後の広田弘毅内閣で復活。よってXは○、Yは×。
- 問7 ①は鳩山一郎、②は片山、④は東久邇宮内閣。
- 問8 最後にまた初見史料。とはいえ石橋湛山の文章なので、もはや古文ではなく現文（笑）。  
a・bは読めば分かる。1960年なので日中平和友好条約はまだだから、dが正解。

※全国平均ですが、去年が△4▼9で59点でした。今年は△3▼8ですから、60点と予想します。